

あなたとつながる長崎のまち

ながまきのふくし

3

2023

vol.24

特集

福祉・介護の人材確保と魅力発信 長崎県福祉人材センター・バンク

社会福祉法人の地域貢献 … 5

災害ボランティアセンター運営者養成研修
カネマツコラム … 6

寄付お礼 … 7



3年ぶりに開催された諫早市ボランティアフェスティバルで、26の団体がステージやブースで活動を発表しました。そのひとつ、「いさはやおもちゃ病院」に子どもたちが次々と訪れました。おもちゃ病院は日本全国にあり、おもちゃを修理することを通じて子どもたちに「物を大切にする心」を感じてもらい、笑顔で明るい街づくりを目指すボランティア団体です。会場に用意されたおもちゃは、おもちゃドクターが診断・修理したもので、ブースの一角では実際に修理を行うドクターの姿も。いさはやおもちゃ病院は、毎月3回開院しています。

[いさはやおもちゃ病院ホームページ](#)



発行：社会福祉法人長崎県社会福祉協議会
この広報誌は共同募金の配分を受けて発行しています

長崎県社協ホームページで
記事関連情報をご覧ください



特集 福祉・介護の 人材確保と魅力発信

長崎県福祉人材センター・バンク

長崎県内の福祉・介護事業所においては、近年、人材不足が常態化する中、人材をいかに確保していくかが大きな課題となっています。その解決に向け、長崎県福祉人材センター・バンク*が行っている主な取り組みを紹介します。



現状

長崎県福祉人材センター・バンク（無料職業紹介所）においては、令和4年12月現在で、有効求人数1,256に対し、有効求職者数は285、有効求人倍率は4.41倍であり、長崎労働局が発表している全産業平均有効求人倍率1.20倍（令和4年11月）と比較し、高い数字となっております。人手不足感が強い状況がうかがえます。

このように厳しい労働市場の中ではありますが、福祉・介護事業所の不断の努力と各種関係機関・団体の様々な支援により、介護職員数は、平成27年度の27,281人から令和元年度には28,836人と確実に増加してきています。

今後は、いわゆる団塊の世代が75歳以上となる2025年に向けて、高齢者人口は急速な増加となる見通しであり、それに伴い介護職員の数も更に増やしていく必要があります。

そのために、長崎県では、福祉・介護人材確保のための様々な取り組みを実施しています。

福祉人材センター・バンク の取り組み

長崎県福祉人材センター及び佐世保福祉人材バンクでは、主に次の事業を展開し、福祉・介護人材の確保を推進しています。

福祉人材無料職業紹介所の運営

福祉・介護分野での就労を希望する求職者と人材を確保したい求人事業所とのマッチングにより、福祉・介護人材（介護職・支援員・保育士・看護師等）の確保を図っています。

面接会の開催

福祉・介護分野で働きたい求職者と、福祉・介護事業所との個別面接の機会を提供するため、各種面接会を開催しています。

▼次ページ

面接会実施報告



*長崎県福祉人材センター・バンク

長崎県福祉人材センターは、社会福祉法に基づき、県知事の指定を受けて長崎県社協に設置されており、社会福祉事業に関する連絡・援助を行うこと等による社会福祉事業従事者の確保を目的としています。バンクは、佐世保市社協へ「佐世保福祉人材バンク」として委託しています。

ふくしの仕事就職フェア

令和4年6月12日(日)
 【県南】出島メッセ長崎
 【県北】長崎国際大学

令和4年度は、県南会場と県北会場の2会場で大規模の面談会を実施。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、3年ぶりの開催となりました。

2会場合わせて68法人がブース出展し、一般求職者や大学生、高校生等合計190名が参加しました。

この就職フェアは、大規模で実施するスケールメリットを活かし、福祉・介護の仕事を広く知ってもらう機会となることから、福祉の仕事に興味がある方を対象としつつ、特に大学や専門学校の学生を県内の施設・事業所と結び付ける場とし、将来の長崎県の福祉・介護を担う若い力の獲得も狙いとして開催しています。

アンケート

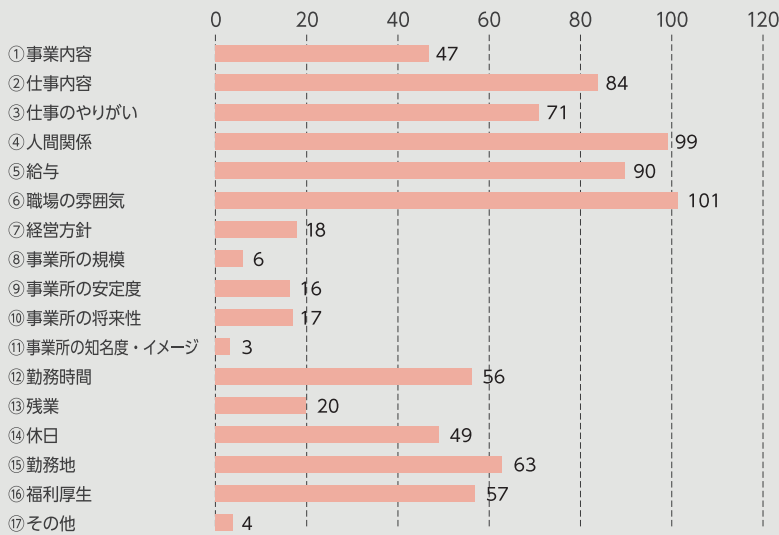
参加法人の声

- 学生など若い参加者が非常に多く、絶好の法人アピールの場となった
- 障害者福祉の分野でも介護福祉士、社会福祉士の資格が活かせることを知っていただく機会となった

参加者の声

- 担当者の話を直にしっかりと聞くことができ、いずれかの法人の見学を検討している
- 求人情報だけではわからない雰囲気などがよくわかった
- 現場ならではの話を、一度に多く聞くことができた

仕事選びのポイント(複数回答)



令和4年6月12日(日)開催(県南) 参加者数162名、アンケート回収数156名、回収率96.3%



(福) 丹友会のブースの様子

ふくしのお仕事ミニ・プチ面談会

(福祉・介護の職場ミニ面談会)

令和4年5月から5年2月にかけて、長崎市、佐世保市、諫早市、平戸市、西海市、南島原市、長与町の県下7市町7会場で開催中。のべ86法人がブース出展し、128名が参加しています。(令和5年1月現在)

ミニ面談会は、住んでいる地域での就労を希望している方を主な対象とし開催しています。特に、令和4年度は、地域内で福祉・介護人材を確保していくという観点から、市町村協と企画段階から連携して実施しています。

アンケート

参加法人の声

- 求職者のニーズ等を知ることができ、非常に良かった
- 介護職への不安などを直接聞くことができ、今後の採用等に繋げる良い機会となった

参加者の声

- 気になっていた法人の話を聞くことができた
- 見学を希望していた施設から具体的な話を聞くことができた

ミニ面談会は、求人施設・事業所が自らの特色や魅力を同じ地域に住む求職者等にとっくり伝えることができる貴重な機会となっています。福祉の資格を持っていても福祉職に従事していない方や、福祉の仕事の経験のない方などを発掘し、地域福祉を支える力の獲得を狙っています。

介護職員並びに保育士の就労促進のための各種貸付事業の実施

介護職員（介護福祉士等の資格所持者）や保育士人材の確保を金銭面で支援する貸付事業を次のとおり実施しております。

介護福祉士を目指す学生等

- 介護福祉士修学資金
- 福祉系高校修学資金

保育士を目指す学生

- 保育士修学資金

福祉の仕事をしたい方（学生以外）

- 再就職準備金
- 就職支援金（介護分野・障害分野）

介護のプロになるために資格を目指す方

- 実務者研修受講資金

これらの貸付金は、一定期間長崎県内で介護福祉士や保育士等として就労すると返還免除となる制度です。

※施設・事業所においても、この貸付金を就職への後押しとしてご活用ください。

求人登録施設・事業所へのサポート

福祉施設・事業所から求人登録をいただくと、職員採用に向けて次のようなサポートを行います。

- 欲しい人材を獲得できるような魅力的な求人内容のアドバイス
- Welながホームページ（独自のお仕事探しのマッチングサイト）やSNS（LINEやインスタグラム等）、など様々な媒体を通じて、求人情報を公開
- 紹介状の発行（助成金一部取扱）
- 面談会等のお誘い
- 約240名の求職登録者に案内（令和5年1月現在）
- 見学や応募の個別調整
- WelながホームページやSNSで事業所紹介や見学会などの情報を発信
- 施設・事業所から、求職登録者に対し、センターを通して求人票を送付し、見学や面接にお誘い（スカウト）

長崎県福祉人材センター・バンクは、直接来所しなくても、全てオンラインで求人・求職の登録ができます。

また、福祉・介護の仕事に関する各種相談もオンラインで実施できる体

制をさらに充実させていく計画です。

これからの時代、全国どこにいてもインターネットができる環境があれば、仕事を探すことができます。逆に、全国の求職者に向けて、施設・事業所がその魅力を発信することができるようにもなっています。刻々と変わるリクルートの時流に対応しつつ、福祉・介護の仕事そのものの魅力も、福祉業界全体の取り組みとして、広く多くの方にしっかり届けることが重要だと考えています。

長崎県福祉人材センター・バンクは、より多くの施設・事業所様に登録・ご活用いただけるよう、求職者だけでなく、施設・事業所サポートを行って参ります。

よい求人があるところによい人材は集まります。求人を検討する際は、お気軽にご連絡、お問い合わせください。

お問合せ

長崎県福祉人材センター
☎095-846-8656
佐世保福祉人材バンク
☎0956-24-1184

受付時間：どちらも
9:00~12:00、13:00~17:15
※土・日・祝日を除く



welなが
ホームページ

あなたのお困りごとに寄り添います。

高齢者・障がい者の方々の法律トラブルから、福祉介護事業所の予防法務まで、誠実に迅速かつ的確に対応いたします

【取扱業務】

- 遺言 ● 遺産分割 ● 離婚 ● 成年後見 ● B型肝炎訴訟
- 刑事事件 ● 福祉介護事業所の顧問業務
- その他高齢者障害者に関わる法律問題 etc.

弁護士・社会福祉士・
精神保健福祉士
伊藤 岳（長崎県弁護士会所属）



崎陽合同法律事務所

TEL 095-827-3535
長崎市賑町5番21号パークサイドトラヤビル401
<https://www.kiyou-houritsu.com/>

社会福祉法人の 地域貢献

第12回

社会福祉法人は、福祉サービスの利用者だけでなく、地域に暮らす人びとの「生きる」を支えています。
社会福祉事業にとどまらない、地域のニーズに応える取り組みを紹介します。

社会福祉法人 南山手会

卒園者の現在に寄り添い
ボランティアの思いを繋げる

「成人を迎える児童養護施設出身者に、振り袖姿の写真を贈りたい」というボランティアさんの話を聞いたのは、長崎県児童養護施設協議会の施設長会議でした。長崎市内の3施設から該当する卒園者に案内することとなり、今年、マリア園出身の子が体験することになりました」（同法人マリア園副施設長）



初めての活動の様子

卒園者の中には、家族からの支援や本人が貯めたお金で着物をレンタルすることができず、日々の生活に精一杯で経済的にも余裕がなく、成人式で振袖を着たくても着れない子もいます。「園としてお祝いの贈り物はできても、振袖まで準備してあげることができないのが現状です」（副施設長）

一方、ボランティアの西村百合子さんは、キャリア51年の美容師。

「仕事は辞めましたが、自分の技術を生かして何かできることはないかと考えていました。ある時、東京にいる娘のつながりで、児童養護施設出身者に振り袖姿の写真撮影を無償プレゼントする活動が県外で行われていることを知り、『これを長崎でもやりたい！』と思ったんです」（西村さん）

思いが募った西村さんは、長崎県社協にボランティア活動の相談に訪れ、社協職員と一緒に考えながら、自分がやりたい活動の形を

はっきりとさせていきました。

活動の仲間や材料が集まったのち、長崎県社協職員が、県内の児童養護施設による協議会を紹介。前述のとおり、その会議で西村さんの活動が提案されることとなり、マリア園で実施されることになったのです。

初めての活動となった昨年12月、成人を迎えるAさんがマリア園を訪れました。西村さんによるセツト・メイク・着付けを終えると、活動仲間が振り袖姿を撮影。最初戸惑いを見せていたAさんも、「たくさんの方が私のためにいろんなことをしてくれるのが嬉しい」と晴れやかな笑顔を見せたそう。

「子どもたちも『お姉ちゃん綺麗！』って集まってきて。卒園した子を応援する活動だけど、いま園にいる子どもたちの希望にもしたいんです」と西村さん。

「卒園し、手は離れても心は繋がっている」という私たちの思いを

表現する方法を与えてくださった西村様に感謝しています。今後もボランティアの方と一緒に、卒園していった子の心に寄り添い繋がっていく関係を続けていければと思います」（副施設長）

着物姿の写真を撮ってプレゼントすることで、あなたは大切な存在だよ、あなたを見てくれるよ」ということを伝えるこの活動。これから活動の輪が広がることを期待しています。



関連情報は
こちらから
社会福祉法人 南山手会
ホームページ

※写真は本人の承諾を得て掲載しています

災害ボランティアセンター運営者養成研修

長崎県社協は長崎県災害ボランティア連絡会・長崎市社協と共催で、住民と社協が災害ボランティアセンター（以下、災害VC）について学ぶ研修を開催。長崎市外からも市民・団体・市町社協職員が参加しました。

講師は、NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク理事長の李仁鉄（り・じんてつ）さん。

災害VCは、被災した方の声を中心に据え、社協だけでなく様々な主体が「受け止め」「つなぐ」ネットワークのハブ（軸）となること。自分たちができるコトを超えて支援の枠を広げていく大切さを学びました。



午後は、参加者の中の5人が初めて災害ボランティアに来たという設定で、災害VCの「受付」「オリエンテーション」「マッチング」「資機材貸出」等の各係でどんな対応がなされるかを体験。他の参加者は、講師から「各係がどのようなことを心掛けているか」などのコメントを聴きながら、模擬体験しました。

体験の様子をインスタグラムでご覧いただけます。



終了後のアンケートでは「運営者が連携をとらなければ、ボランティアが持つ力を発揮してもらうことはできない」「行政や他団体と互いの強みを踏まえてコミュニケーションをとっていくには、平常時の訓練が必要」といった声が寄せられました。

長崎県社協は、今後も市町社協や災害ボランティア連絡会等各種団体と共に、災害時の被災者支援に向けた取り組みを行っていきます。

新連載 カネマツコラム

第3回 「施設便り」に思う

多 くの施設は、隔月あるいは季刊の施設便りを利用者家族や関係機関などに届けておられます。

最近では、オールカラーでレイアウトも素敵なものばかりですね。施設の頑張りやダイレクトに伝わってきます。花見や買い物や外出や施設内での季節行事は施設毎に工夫され、参加者の表情も良く、その瞬間を捉えてきている写真に私も幸せになります。忙しい中の編集の苦労もわかります。

さて、外出や行事の時の利用者は、はじけるような笑顔ですね。笑顔だけでなく笑い声も聞こえる気がします。その笑顔を引き出すために職員は、頑張っているのかなと想像します。

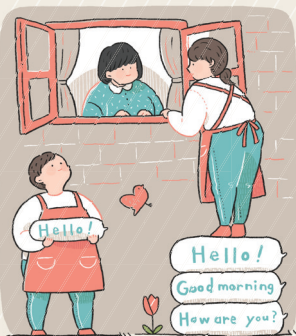
40年くらい前になりますが、ある入所者は、幼少の時から、病院や施設暮らしでした。ある職員の「Aさんの笑顔を見たことがない、Aさんは笑うのですか」という一言が職場で話題になりました。

カネマツ先生が、福祉現場や福祉の教育現場、地域での支援に携わる中で得た、ふとした気づきを、現役職員のみなさんにコラムでおすす分けします。

「本当だね。Aさんは、殆ど感情を表さないね」ということで、支援計画は「Aさんの笑顔を日常生活の中で見ることが出来る」を第一にあげました。特別な行事でなく、日々の生活を楽しく過ごすことが出来たら、人は幸せだと思つたのです。

交代勤務の職員全員が、朝一番にAさんに、朝の挨拶をすることにしました。半年もすると、職員と距離を取っていたAさんから職員の方へ近づいてくるようになりました。

施設の中で利用者と信頼関係を深めるのは容易なことではありませんが、職員の連携は成果として現れると信じ、諦めない事が重要ですね。



イラスト：コバヤシアンナ



金松敏信（かねまつとしのぶ）一障害児者施設で指導員として30年勤務した後、2015年まで長崎女子短期大学教授として学生を指導。現在、長崎介護実践研究所代表として福祉に関わる人々を支える活動を行っている。

寄付御礼

ありがとうございます



皆様からの寄付金及び寄付物品は、長崎県社協の事業活動を推進するうえで大きな支えとなっています。

●長崎ヤクルト株式会社様

県内253名のヤクルトレディが昨年10月に取り組んだ「チャリティヤクルト募金運動」。集まった募金をご寄付いただきました。

第1回目の平成8年からこれまで27回の寄付金総額は3,500万円を超え、今回は長崎県地域福祉振興基金への寄付と長崎県内4つの福祉施設へ福祉用具の寄贈が行われました。

●株式会社 長崎新聞社様 ●NBC長崎放送株式会社様

「安全運転」「特殊詐欺」「免許返納」の3つのテーマで高齢者に呼びかける『高齢者安全・安心見守りキャンペーン』を、昨年9月～11月に実施し、民間企業22社及び長崎県警察からの協賛金の一部である20万円をご寄付いただきました。

高齢者を交通事故や特殊詐欺等から守るために新聞広告やラジオを使ったキャンペーンは、今年度で4回目となります。

地域の中で高齢者が孤立しないことが高齢者の安全・安心に繋がります。長崎県社協では人と地域の繋がりがづくりと地域共生社会の実現に取り組んでまいります。

●公益財団法人 川崎清老人福祉基金 様

今年度は松浦市社協に福祉活動用車両を寄贈いただきました。

公益財団法人川崎清老人福祉基金は、昭和57年の長崎大水害の際、全国から届けられた見舞金を基に、前会長・故川崎清様により創設され、その後、現会長の川崎孝様がその遺志を引き継がれ今日に至っています。

平成3年度からは、県内の市町社協に福祉活動用車両を贈呈、これまでの32年間で59台の車両を寄贈いただいております。本会はそのコーディネートを行っています。

寄贈車両は、それぞれの地域で在宅福祉・地域福祉活動に活用されています。

問

長崎県社協 総務企画課
☎095・846・8600

贈呈式の様子をInstagram・フェイスブックでご覧いただけます



この手から、この長崎から。



G7 NAGASAKI

Health Ministers' Meeting

長崎保健大臣会合

長崎県社会福祉協議会はG7長崎保健大臣会合を応援しています

自動車共済 MAP

(任意保険)

福祉にかかわる皆様だけの お得な割引制度

共済制度のメリット

- 非営利の共済制度
- 節約型のお得な掛金
- 早くて親切な事故処理
- 他保険会社等からの切替でも安心
 - ノンフリート等級(無事故割引等)、フリート優良割引などはそのまま引き継ぎます。

- 1 福祉車両割引 **3%**
 - 消費税非課税措置の対象となる福祉車両の契約の場合。
- 2 障害者割引 **10%**
 - ご本人(記名被共済者)、配偶者、同居のご親族のどなたかが障害者の認定を受けているご家庭の契約の場合。
- 3 福祉施設割引 **10%**
 - 社会福祉施設が所有・使用する自動車の契約の場合。
- 4 福祉施設職員割引 **5%**
 - 社会福祉施設に勤務する役員・従業員の契約の場合。



長崎県火災共済協同組合

長崎市桜町4-1 商工会館8F
TEL095-822-9695



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償

(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、サイバー保険、動産総合保険、費用・利益保険)

1 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶ 保険金額			
	基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)	
賠償事故に対応	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等の各種費用	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

- オプション1 ● 訪問・相談等サービス補償
 - オプション2 ● 施設の医療事故補償
 - ・ 医務室の医療事故補償
 - ・ 看護職の賠償責任補償
 - オプション3 ● 施設の借用不動産賠償事故補償
 - オプション4 ● クレーム対応サポート補償
 - オプション5 ● 施設の感染症対応費用補償
- 休業補償から各種対応費用までワイドな安心

- ① 休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
- ② 消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償
- ③ 感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

- 2 個人情報漏えい対応補償
- 3 施設の什器・備品損害補償

プラン2 施設利用者の補償

(普通傷害保険)

- 1 入所型施設利用者の傷害事故補償
- 2 通所型施設利用者の傷害事故補償
- 3 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償



プラン3 職員等の補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険、雇用慣行賠償責任保険)

- 1 職員の労災上乗せ補償
- 2 役員・職員の傷害事故補償
- 3 役員・職員の感染症罹患事故補償
- 4 雇用慣行賠償補償



プラン4 法人役員等の補償

(役員賠償責任保険)

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

(引受幹事 保険会社) 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL : 03 (3349) 5137

受付時間 : 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL : 03 (3581) 4667

受付時間 : 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ22-12033 から抜粋)

